

10年度 第1回ボランティア コーディネーター説明会開催 (4/9)

4月9日(金)に、2010年度 第1回ボランティアコーディネーター説明会が開催されました。町田市教育委員会ボランティアコーディネーター配置校55校(4/9現在)78名中、46校59名のコーディネーターが参加されました。そのうち、19名が初めてコーディネーターになられた方でした。

実行委員会・支援センター設立3年目の活動開始日となり、待ちに待った日となりました。13時30分から15時30分まで、森野分庁舎4階会議室において行われ、早い人は30分以上前からお越しいただきました。座席は前のほうから埋まり、3年目を迎えた事業ということもあり、落ち着いた中にも意欲が感じられる説明会となりました。

はじめに、学校支援センター実行委員会 白井 一生実行委員長より、次に、町田市教育委員会指導課 山口茂統括指導主事より、ご挨拶をいただきました。

なお、今年度から田村(前つくし野小学校長)が佐藤統括コーディネーターの後を引き継いで業務に当たっております。岡田統括コーディネーターと阿部事務員は引き続き担当します。

説明会では、統括コーディネーターの岡田が司会を務め進行しました。

1. ボランティアコーディネーターにお願いしたいこと(田村)

- ・「ボランティアコーディネーターの存在を地域や保護者に知らせ、健全育成委員会や地域の会合、行事などに参加し、コーディネーターの役割を知らせ人材の情報をつかむこと。
- ・学校の要望を把握し、地域人材に活動してもらうとき、それぞれに狙いややりたいことがあるので、それぞれの意向を調整して、やってよかったと思える活動にしてほしいこと。
- ・同じような内容を、前日の指導課事業説明会で副校長先生と主幹の先生にお話してあるので、よく相談しながら取り組んでほしいことなどを話しました。

2. 活動日誌の記入について(岡田)

- ・活動時間は、1日3時間まで、0.5時間を越えた活動だけを記入する。活動内容についてもあくまでも教育課程内の活動についてコーディネートしたことのみを記入する。「コーディネーターとして〇〇するため」と記入するなど、なるべく詳しく書いてほしい。又、スクールボード理事とかねている方は、理事会出席は記入しないことなどです。

3. 謝礼の支払基準(岡田)

- ・10年度における支払基準を再確認しました。これまでと変更はありません。10分は0時間、15分以上は0.5時間、40分は0.5時間、45分以上は1時間という計算になります。



4. 自校のボランティア活動実態状況調査について(岡田)

- ・昨年度末にご協力いただいた調査結果をグラフ化し、本日配布のパンフレットに載せておきました。参考にしてください。(本年度も実態調査が予想されます。また、自校のボランティア活用状況をしっかり把握することはコーディネーターとしてとても大切なことと考えます。毎月ごとの調査用紙を配布しますので、記録しておいてください。次年度は、コーディネーターが学年の先生に提案や紹介できるとすばらしいと思います。)

5. 新規ボランティアコーディネーターの自己紹介

新規ボランティアコーディネーターに自己紹介をお願いしました。不安感や戸惑いなども話されましたが、キャリアを生かしてご活躍されるものと期待しています。

6. 諸連絡

- ・2010年度ASPシステム端末設置モデル校工事の進め方
 - ・シルバー人材センター、環境資源部との連携の件(申し込み窓口は副校長に一本化)
 - ・支援センターの年間計画(5月20日ボランティアコーディネーター懇談会など)をお知らせし閉会となりました。
- 説明会終了後、情報交換、経験交流を行いました。時間が終了しても続けるグループもあり、熱心に話し合いが行われました。

また、各自アンケートを記入していただきました。各ボランティアコーディネーターの皆さんには、①コーディネーターをやったうれしかったこと(継続者) コーディネーターになられた動機(新規) ②実行してみたいこと・抱負

① やって来て困ったこと(継続者) やるにあたって不安なこと(新規)

④疑問・質問、その他などについてアンケート用紙に記入していただきました。

以下はその内容です。

◎ コーディネーターをやって来てうれしかったこと・なされた動機

● 町田第四小学校

- ・地域の方が協力的で、学校とのかかわりを喜んでくれた。
- ・先生方といつでも気らくにお話ができるようになった。

● 町田第六小学校

- ・私の前に青少年委員をしていた人から依頼され、お受けしました。自身にとっても、新しく学べるチャンスと思います。

● 本町田小学校

- ・子供たちとたくさんかかわることができたり、学校の先生や地域の方々とコミュニケーションをたくさんとれるようになりうれしかったです。
- ・コーディネートした活動が学校に根づいていくこと。それにより、子供達・保護者・学校・地域のつながりができていくこと。

● 南第三小学校

- ・教師側からの依頼どおり、あるいはそれ以上の成果が得られたとき、充実感と、うれしい感動的なものが体感できました。

● 南第四小学校

- ・地域と学校との連携が円滑にとれたとき。

● 成瀬台小学校

- ・担当地域はボランティア意識が高く、人材を発掘するよりむしろ交通整理をせねばならないほどです。ボランティアの方の熱い想いに触られたことで、改めて地域の皆様の役に立つことができればと、ファイトがわきました。

●南つくし野小学校

- ・現在の教育は、いろいろなことを求められています。自分ひとりの努力では難しいこともありました。広く目を向けると、地域にはさまざまな力を持った方々がいます。力を借りてよかったと思う経験がありました。学校支援するボランティアコーディネーターの仕事にかかわり、少しでも役に立ち、子供たちの生き生きした顔が見たいと思いました。
- ・「6年生のハローワーク」の授業の後、子供の感想に「一生に一度の体験だ」とあったこと。来ていただいたゲストティーチャーへのお礼のお手紙に、充実感あふれる感謝の気持ちが込められていたこと。また、ゲストティーチャーからも同じ答えをいただいたこと。
- ・今までお世話になった小学校に、少しでも役に立つことができればと思い、引き受けました。

●鶴川第一小学校

- ・先生の要望を元にボランティアを探し、その事業が実現できた。(水墨画)
- ・自分が提案した大型紙芝居が事業として成り立ち、子どもたちや先生方に喜んでもらえた。
- ・本校のコーディネーターの方に誘われて。子供たちのために、先生方のお役に立てればと思います。

●相原小学校

- ・子供センター設立にあたり、小学校の協力を得て子ども教室の活動を行うなか、地域や近隣大学の要望やかかわりあいを繋ぐことができればと思います。

●南大谷中学校

- ・玉川学園町内会、玉川学園商店会、玉川大学との協働で南大谷中の生徒がフラッグを作り街にかざりつけ大好評であった。地域と学校との協働をコーディネートできやがいがいもありとてもうれしかった。

●南中学校

- ・放課後の学習支援の場を設けているが、生徒たちが「分数わからなかったけど少しわかった」「わかりやすかった」「小学校から全くわからなかったけど先生に聞けなかった。やさしく教えてもらってよかった」など、学習意欲が少しずつ出てきて自ら質問したり、「次の試験頑張る」など前向きさが見えてきたことがうれしい。
- ・ボランティアメンバーが生徒たちの気持ちを上手に受け止めながら、ほめてほめて学習につながるよう努力してくださっている。ありがたい。

●鶴川第二中学校

- ・季節ごとに花を楽しみ、ボランティアをしている人たちも生徒たちと交流し喜んでもらえ、学校の先生方にも同じように喜んでもらえたこと。生徒たちも明るく声をかけてくれる。

●真光寺中学校

- ・地域の方々と交流することで、自分の知らないこととかもたくさん教えていただきました。また、教育ボランティアの方々の向上心がとても強くあるので、見習うべきだとつくづく感じました。
- ・生徒のやる気も上がり、サプリを続けて結果が出てきたことをうれしく思います。
- ・教育ボランティアの皆さんが協力的で、私達コーディネーターの存在があることはいいことだと言われて、今回授業がやりやすくてできたと感謝されたこと。
- ・生徒の成長が楽しみになり、生徒が休まずにサプリメントコースに出席してくれたこと。

◎実行してみたいこと・抱負など

●町田第四小学校

- ・授業や行事ごとのボランティアの活動内容の整理とそのかかわり方についての心得などを記述して、次のコーディネーターへの引継ぎができるようにしたい。

- ・ボランティアに対する子供たちの声を聞いて発行する「たより」に載せたい。

●町田第六小学校

- ・本校の教育目標に則り、先生方の展開したい授業が豊かになるような応援活動を目指します。そのためのマーケティング分析やポテンシャル分析を通し、この地域の特色ある学校づくりのお手伝いをしたいと思います。

●南大谷小学校

- ・南大谷小学校には「おやじの会」があります。ぜひ、お父さんパワーをもっと学校に活かしていきたいです。
- ・すぐおとなりの南大谷中とも連絡を取り合って、協力し合っていきたいです。

●本町田小学校

- ・昨年、新しく活動した事業（アウトリーチ・キンボールなど）を、より充実したものにしたい。

●南第三小学校

- ・放課後プログラムのレコパンは、学校教育をサポートできると思っています。授業で、こまやけん玉などの昔遊びをやって、後はレコパンでも熱気のあるけん玉大会等で実践できます。その枠を広げ様々な受け皿を目指します。また、レコパンでの人材を授業に紹介していきたいと思っています。

●成瀬台小学校

- ・より自然な形で現場の先生方のニーズをくみとれるように気を配っていきたいと思っています。

●南つくし野小学校

- ・昨年度は6年生の授業のコーディネートだけだったが、今年度は各学年にかかわる予定。地域の素敵な（カッコイイ？）大人たちを子供たちに会わせてあげたい。子供たちに豊かな体験をさせてあげたい。
- ・右も左もわからない状態なので、皆さんと協力しながらひとつひとつやっていきたいと思っています。少しずつでも長く続けていければと思います。

●鶴川第一小学校

- ・先生方の手助けができればと思う。それには、今まで以上に学校と地域との間に入っていく必要がある。先生方の声をより多くキャッチしていきたい。
- ・PTA本部と連携し、保護者ボランティアの充実。
- ・子供たちの読書力の向上や、本の楽しさを感じてもらえるように。
- ・地域の方や保護者の参加で読み聞かせを充実させていきたいと思っています。

●山崎小学校

- ・まだ、右も左もわからず、抱負を述べるほどよくわかっていないという現状ですが、副校長先生や先生方と力を合わせて子供たちのために力になりたいと思います。

●七国山小学校

- ・子供たちの目が輝くこと。

●相原小学校

- ・地域の人材発掘

●南大谷中学校

- ・フラッグアートを毎年実施できるように今年度は継続を図る。南大谷町内会も参加同意で拡大継続が可能と思える。
- ・昨年度からの実施である「勉強室～south winnd～」を、今年度も充実実施を図る。担当の先生を決めていただいたので意見交換をしながら実施改善していきたい。

- 南中学校
 - ・ 数学・英語などの授業にボランティアを入れて、手厚く学習援助していきたい。
 - ・ 放課後、補習できる場（現在もしている）にボランティアを呼び込んで、少しでも落ちこぼれてしまう生徒を減らしていきたい。
 - ・ 不登校（登校しぶり）の生徒たちにも学習の場・話を聞く場を設けていきたい。
 - つくし野中学校
 - ・ 学校が欲していることを理解し、お手伝いができるようにしたいと思います。
 - 鶴川中学校
 - ・ 環境整備、授業支援 等
 - 鶴川第二中学校
 - ・ 学校や町内会・自治会とよく話し合わなければいけないと思いますが、中学生と上手に連携していけたらいいなと思っています。
 - 真光寺中学校
 - ・ 中学校は勉強中心になり、できるなら文化的事業（生け花・お茶など）の授業を地域の方々に教えていただけたら良いと思います。
 - ・ 生徒たちが楽しみをもてる、夢をもてる環境づくりを何かやってみたい。
 - 忠生中学校
 - ・ まだまだ軌道にのっていませんが、少しずつ活動を広げていきたいと思っています。
- ◎コーディネーターをやってみて困ったこと、心配なこと
- 町田第四小学校
 - ・ 先生方が忙しく、打ち合わせや評価をする話し合いの時間がなかなか取れない。
 - 町田第六小学校
 - ・ 時間の確保が気掛かりです。
 - 本町田小学校
 - ・ ボランティアの方と電話連絡する際に、学校からなかなか連絡がつかず家へ帰ってから活動することが多かったこと。
 - ・ 学生ボランティアを探すときになかなか見つからないこと。
 - 南第三小学校
 - ・ 教師とのコミュニケーション。コーディネーターの知名度が低く、なかなか認知してもらえなかったことがあります。途中から給食を一緒にいただくようになり、ずいぶん仲良くなり依頼もされやすくなった。
 - 成瀬台小学校
 - ・ 都心でコーディネーター対象の講演会などに出席したら、往復だけで2時間かかり、謝金は3時間しか認められなかった。
 - 鶴川第一小学校
 - ・ 先生方にとってボランティアコーディネーターにどこまで依頼してよいのか、また、私にとってどこまでお手伝いできるのか、してよいのか、お互いに遠慮するところがあります。やはり、コミュニケーションですね。
 - 相原小学校
 - ・ 何を目標として1年をどうかかわるか。
 - 南大谷中学校
 - ・ 校長・副校長と常に意見交換をしているので、困ってもすぐ解決している。統括コーディネーターの方などにその都度問い合わせしているので、疑問などは解決できている。

- 南中学校
 - ・ 学習支援をしていて、教員にも何らかの形でかかわっていただきたいのだが時間的忙しさの問題でタッチしてもらえない現状がある。
 - ・ 学校のニーズが見えにくい。
- 真光寺中学校
 - ・ 教育ボランティアの方の適合性についてよく認識できなかったので、生徒にも迷惑をかけてしまったことがあります。
 - ・ 毎回割り振りを決めるのに生徒の欠席等であわてることがありました。

◎疑問・質問・その他

※回答:学校支援センター 統括コーディネーター田村

- 町田第四小学校
 - ・ 理科、図工、生活科などでは、事前の準備や後片付けなど先生方にとっては十分な時間が取れない状況にある。特に、道具類の整備、手入れなどは地域に特技を持った方がいる。教育の質・内容を高めるためには、このような面のボランティアが必要と思われるが、今後の対応を検討してほしい。**※おっしゃられるとおりだと思います。理科には支援員という制度がモデル校で始まっています。学級園の手入れ等も含めて学校のニーズを引き出し、コーディネートしてみてください。喜ばれると思います。**
 - ・ ボランティアの人数を多く必要とする行事等においては、コーディネーターもボランティアの一人としてかかわることがある。そのことで、ボランティアの活動のあり方を知ることも多い。このような時はコーディネーター日誌に書くべきか。**※そのようなこともあるかと思います。が、制度として残念ながらコーディネーター日誌に書くことはできません。**
- 本町田小学校
 - ・ ボランティアの方と電話連絡する際に、学校からなかなか連絡がつかず家へ帰ってから活動することが多かったこと。
 - ・ 学生ボランティアを探すときになかなか見つからないこと。**※玉川大学の学生に募集をかける取り組みを始めました。**
- 南第三小学校
 - ・ 地域子ども教室のプログラムは、なるべく授業との連携を考えています。学校支援そのものと思われますが、コーディネーターの仕事の中に含まれないのはなぜでしょうか。**※子ども支援であり子育て支援であり学校支援だと思います。しかし、残念ながら行政の枠組の中で、地域子ども教室は本事業の対象とはならず、日誌には活動としては書けません。**
- 南第四小学校
 - ・ 地域の情報が不十分なためか、緊急なニーズへの対応が図られないことがよくある。**※とりあえず困ったときは学校支援センターにご一報ください。**
- 成瀬台小学校
 - ・ 謝金対象が～3月7日までなのはどうしてですか。年度末には活動する機会が多いです。せめて保険は365日カバーしていただけるとよいと思います。**※どんな事業にも日限があり、活動の多い年度末が認められないのが現状で残念です。なお、保険につきましては、適用スタートとなりました。詳細お問い合わせは学校支援センターまでご連絡ください。**
- 鶴川第一小学校
 - ・ 5年生の稲作体験で、お世話になっている小野路の方は毎年快くボランティアを引き受けてくださるが、ご高齢となり全面的に甘えられない。今後は、学校側が保護者とともに主体となっていく必要性を感じる。**※稲作に対する熱い想いを地域の方は持っています。学校や保護者はサポートに回り、なんとかほかの地域の方を発掘したいものです。**
- 山崎小学校

第1回中学生「東京駅伝」大会

チーム「町田市」初代総合優勝おめでとうございます！

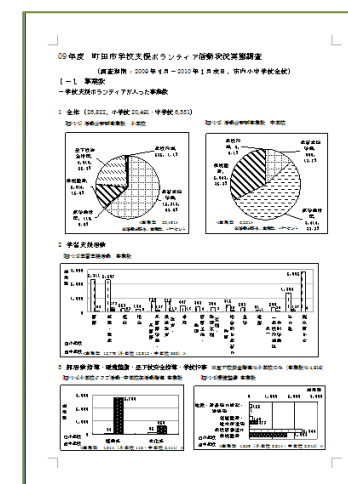


去る平成22年3月21日(日)、中央区晴海埠頭・特設周回コースにて平成21年度第1回中学生「東京駅伝」大会(主催:東京都教育委員会・共催:東京都中学校体育連盟)が開催され、町田市が男女とも優勝し、圧倒的な成績で初代総合優勝を獲得しました。

前夜の荒天の影響で開始が1時間おくれでしたが、都内51区市町村代表の中学2年生が男子は42.195Kmを17名で、女子は30Kmを16名でタスキをつなぎ、全チーム完走。初代総合優勝という偉業を成し遂げられましたチーム「町田市」の関係者の皆様、とりわけボランティアとして支えて下さった方々には心よりお祝い申し上げます。

調査ご協力ありがとうございました。

「2009年度町田市学校支援ボランティア活動状況調査」におきましては、御多用の中、学校関係者ならびに学校支援ボランティアコーディネーターの皆様には多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。集計結果につきましては、小学校・中学校別という形にて表とグラフを現在準備中の学校支援センターホームページ上で公開する予定であります。



ホームページ準備中

今年度学校支援センターでは、事業の概要及び活動の紹介とボランティア登録の窓口としてホームページを開いたします。公開予定は5月20日になります。ご意見ご感想お聞かせくださいませ。

<http://www.city-machida-gakkoshien.org/>

【問合せ】

町田市学校支援センター 〒194-0022 町田市森野1-33-10
TEL: 042-722-3111 (内線 3608) FAX: 042-724-1198
E-mail: center@city-machida-gakkoshien.org

・ 今、すべてが不安です。ここから1年生です。

● 七国山小学校

・ 自分も仕事を持ちながらも営業職ということを活かしつつやっていますが、時間のないことにあせることもしばしばです。自分も楽しめる仕事をしたいと思います。※活動に慣れてきたら、自分が提案して実現させていくことが楽しみにつながると思います。

● 南大谷中学校

・ 今にも増して、他校のコーディネーターの方々と交流して情報交換していきたい。※コーディネーター懇談会や活動報告の冊子を最大限活用してください。

● 南中学校

・ 学校側からのニーズに応じていくことが本来の役割だと思うが、「待ち」でよいのか。アイデア等を小出ししていったらよいのか。※学校の様子を見て、この活動が成立しそうだと思われたら、学校に提案してみてください。(コーディネーターの方は、ある意味、隙間を埋めていく視点が必要かと思えます)

● つくし野中学校

・ 人脈をもっている訳でもないで、自分にできるのか・・・という不安はあります。※まず、動いてみることで。動いているとほかで動いている人と必ず接点が生まれます。

● 真光寺中学校

・ PCで活動日誌を開きデータ入力するときなど、もう少し簡単にできるとよいのですが。
・ 謝礼金の振込み日を決めていただけないでしょうか。
・ ASPの使用について自宅でも開いて慣れるようにしていますが、フォルダの部分、人材入力の部分など、まだわからない部分があります。

※私もPCの利用はなかなかうまくいきません。必要性を動機に慣れるしかないと思っています。謝礼金の振込み日は、都の活動書類チェックが終わらないと振り込まれないため、月によって書類の量も違い決められないのが現状です。

アンケート用紙への御記入は多岐にわたり、さまざまな視点からの問いは大変参考になっております。まだ、提出をされていない方いらっしゃいましたら、支援センターまで交換便等にてお送りください。よろしくお願いいたします。

次回のご案内

第1回「ボランティアコーディネーター懇談会」

第1回ボランティアコーディネーター懇談会

日時:2010年5月20日(木)13:30~15:30

会場:町田市教育センター 4階会議室

町田市木曽東3-1-3 (Tel: 793-2481)

事務局:町田市教育委員会指導課

学校支援センター

2010年度のコーディネーターの活動も、4/9にスタートとし早くも1か月を過ぎようとしています。

継続して活動されている方、今年度から活動に加わって下さった方、コーディネーターになった経緯、実行してみたいこと、活動上の課題、他、さまざまな視点から意見交換ができればと考えています。

ご参加お待ち申し上げます。

